

株式会社ギガプライズ

2023年3月期 2Q 決算補足資料

2022年11月10日

【免責事項】

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。

本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

【注】

本資料に記載されている金額、戸数については表示単位未満を切り捨てており、割合（％）については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。



2023年3月期 2Q 連結業績について

連結売上高

8,423 百万円

前年同期比 **+10.8 %**

連結営業利益

1,348 百万円

前年同期比 **+39.8 %**

ISPサービス提供戸数

97.4 万戸

前期末比 **+8.2 %**

連結業績サマリ 前年同期比較

| 単位：百万円 | 2023年3月期 2Q 実績 | 2022年3月期 2Q 実績 | 対前年同期 増減額 | 対前年同期 増減率 | 2023年3月期 通期 予想 |
|----------------------|-------------------|-------------------|--------------|--------------|-------------------|
| 売上高 | 8,423 | 7,600 | 823 | 10.8% | 17,370 |
| 営業利益 | 1,348 | 964 | 383 | 39.8% | 2,500 |
| 経常利益 | 1,330 | 942 | 388 | 41.2% | 2,450 |
| 親会社株主に 帰属する四半期純利益 | 859 | 645 | 214 | 33.3% | 1,650 |

2023年3月期2Qの業績は、前年同期比 売上高 10.8%増、営業利益 39.8%増と増収、増益

売上高は、集合住宅向けISPサービスの提供戸数が順調に推移し、増収。

営業利益は、売上高の増加、原価率の低減及び全社費用等の販管費減少により、増益。

■売上高

- ・ HomeIT事業の売上高については、集合住宅向けISPサービスのランニング収益の増加等により、前年同期比 **10.9%増**の **8,337**百万円（前年同期 **7,517**百万円）で着地。
- ・ 不動産事業の売上高については、社宅管理代行サービスの取扱件数の増加により、前年同期比 **4.1%増**の売上高 **81**百万円（前年同期 **78**百万円）で着地。
- ・ 重要指標の集合住宅向けISPサービス提供戸数は、今期計画 **15.0**万戸増に対して、**7.3**万戸増となり、進捗率 **49.1%**で着地。

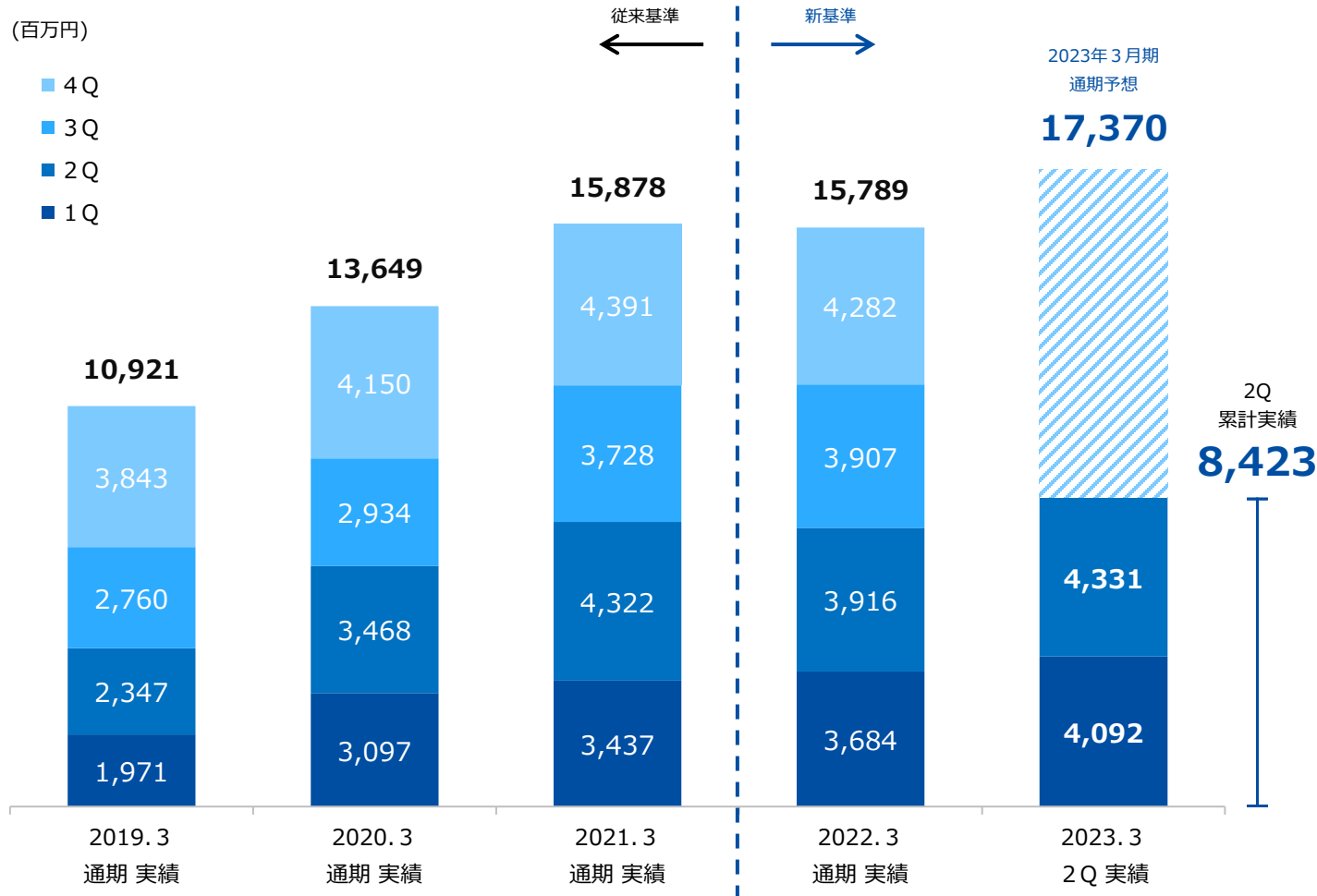
2022年3月期末比 73,592戸増 累計 974,104 戸

■営業利益

- ・ HomeIT事業のセグメント利益については、売上高の増加及び減価償却費（リース資産）の減少等による原価率低減（**1.4%減**）により、前年同期比 **21.1%増**の **1,992**百万円（前年同期 **1,645**百万円）で着地。
- ・ 不動産事業のセグメント利益については、運用レベルの向上と業務プロセスの改善等により、セグメント利益 **15**百万円（前年同期 **6**百万円）で着地。
- ・ 販売費及び一般管理費については、運用体制費用（外部委託費等）の最適化を図ったことにより、前年同期比 **4.6%減**の **1,008**百万円（前年同期 **1,057**百万円）で着地。

連結売上高推移（四半期別）

サービス提供戸数の拡大に注力、新築物件及び既存物件ともに堅調に推移したことにより、増収



連結売上高

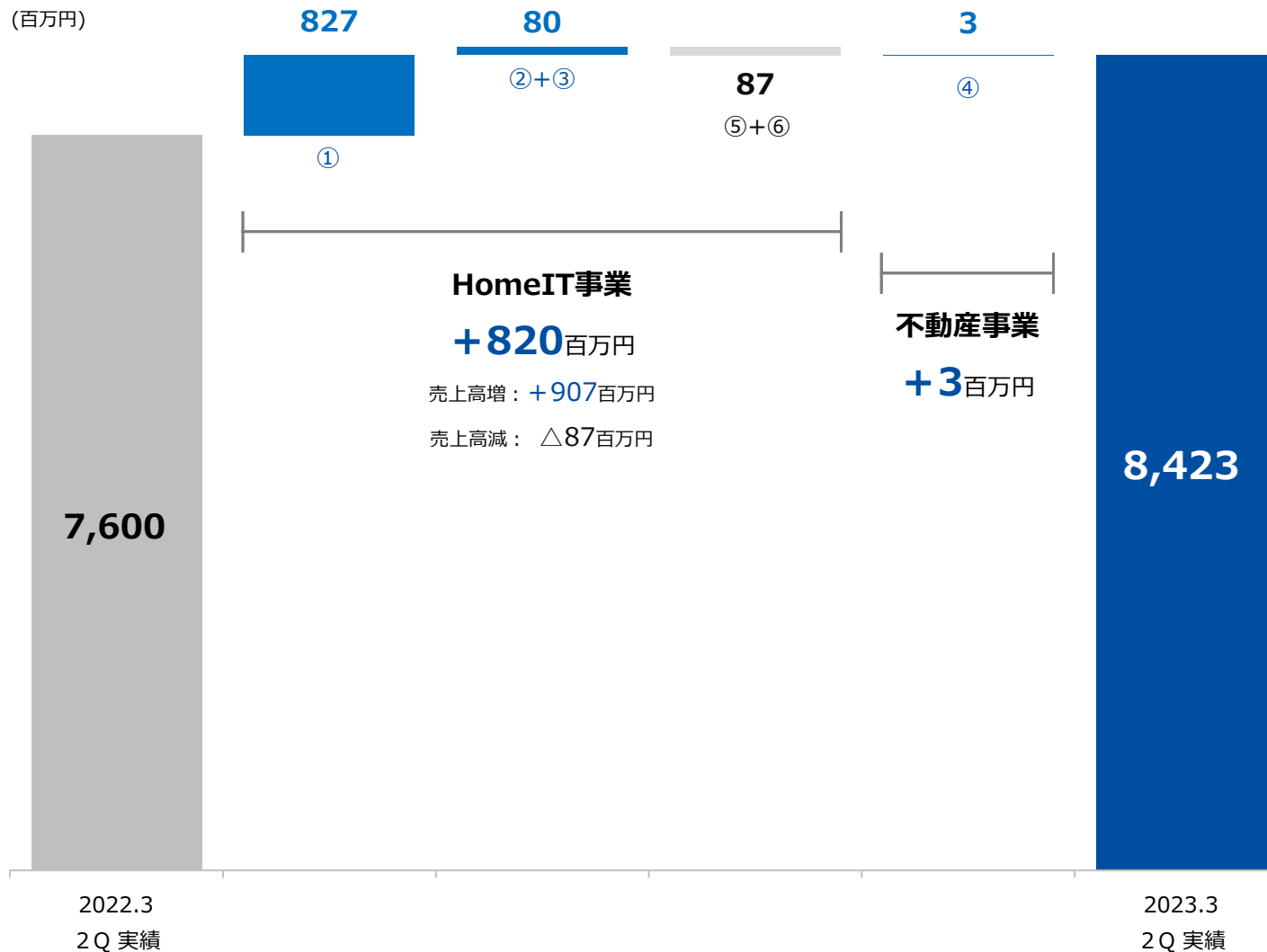
8,423 百万円

前年同期比 **+10.8%**

報告セグメント売上高

| | |
|----------|------------------|
| HomeIT事業 | 8,337 百万円 |
| 前年同期比 | +10.9% |
| 不動産事業 | 81 百万円 |
| 前年同期比 | +4.1% |
| その他の事業 | 4 百万円 |
| 前年同期比 | +6.8% |

連結売上高 前年同期比較



主な増減要因

主な増加要因

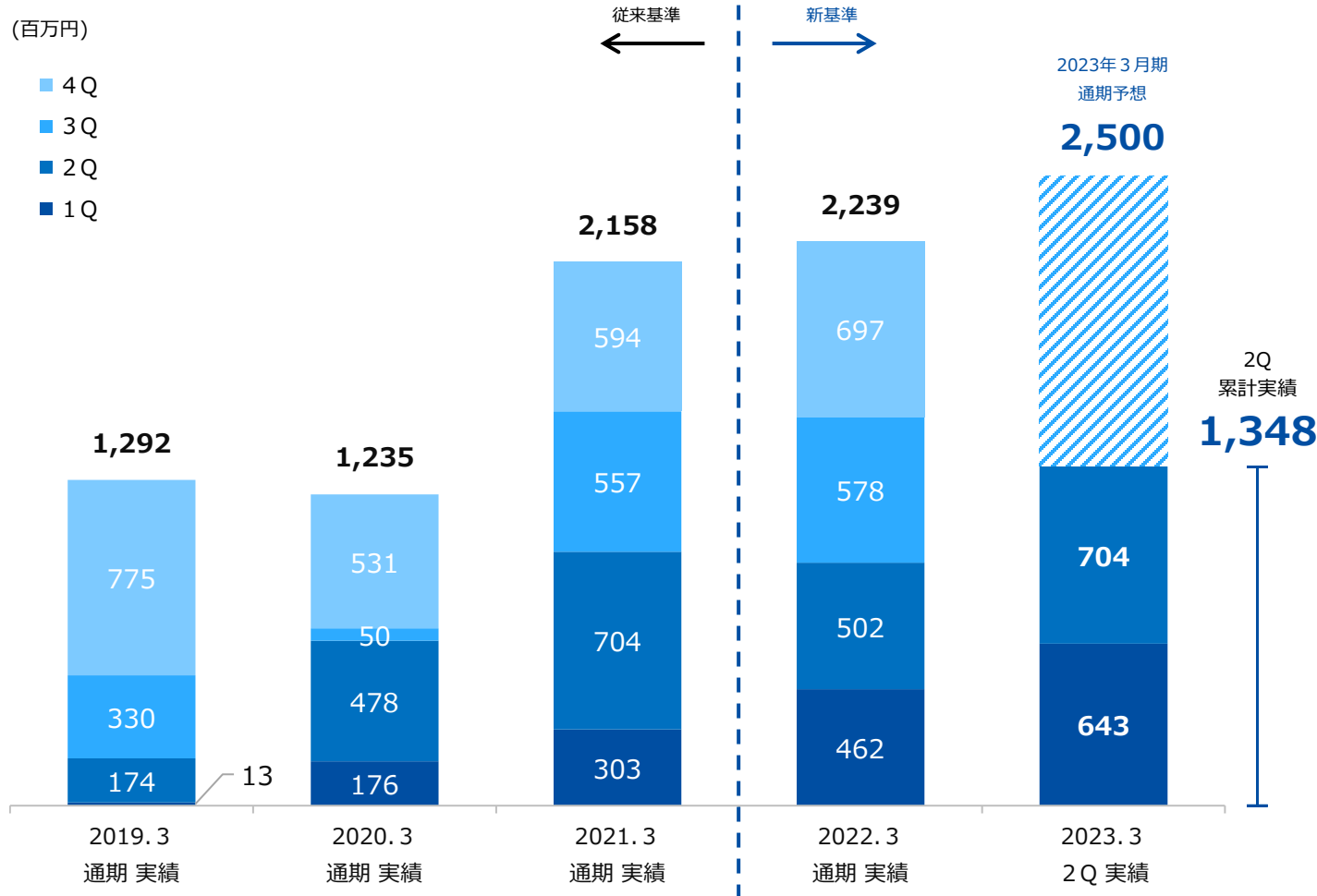
| | |
|----------------------------|--------|
| ① 集合住宅向けISP ランニング収益 増 | +827 ↑ |
| ② クラウドカメラ等ソリューションサービス 売上 増 | +55 ↑ |
| ③ システム開発 売上 増 | +25 ↑ |
| ④ 不動産事業 売上 増 | +3 ↑ |

主な減少要因

| | |
|-----------------------|-------|
| ⑤ 集合住宅向けISP イニシャル収益 減 | △58 ↓ |
| ⑥ ネットワークサービス 売上 減 | △29 ↓ |

連結営業利益推移（四半期別）

集合住宅向けISPサービスのランニング収益の伸長、販管共通費の減少により、増益



連結営業利益

1,348 百万円

前年同期比 **+39.8 %**

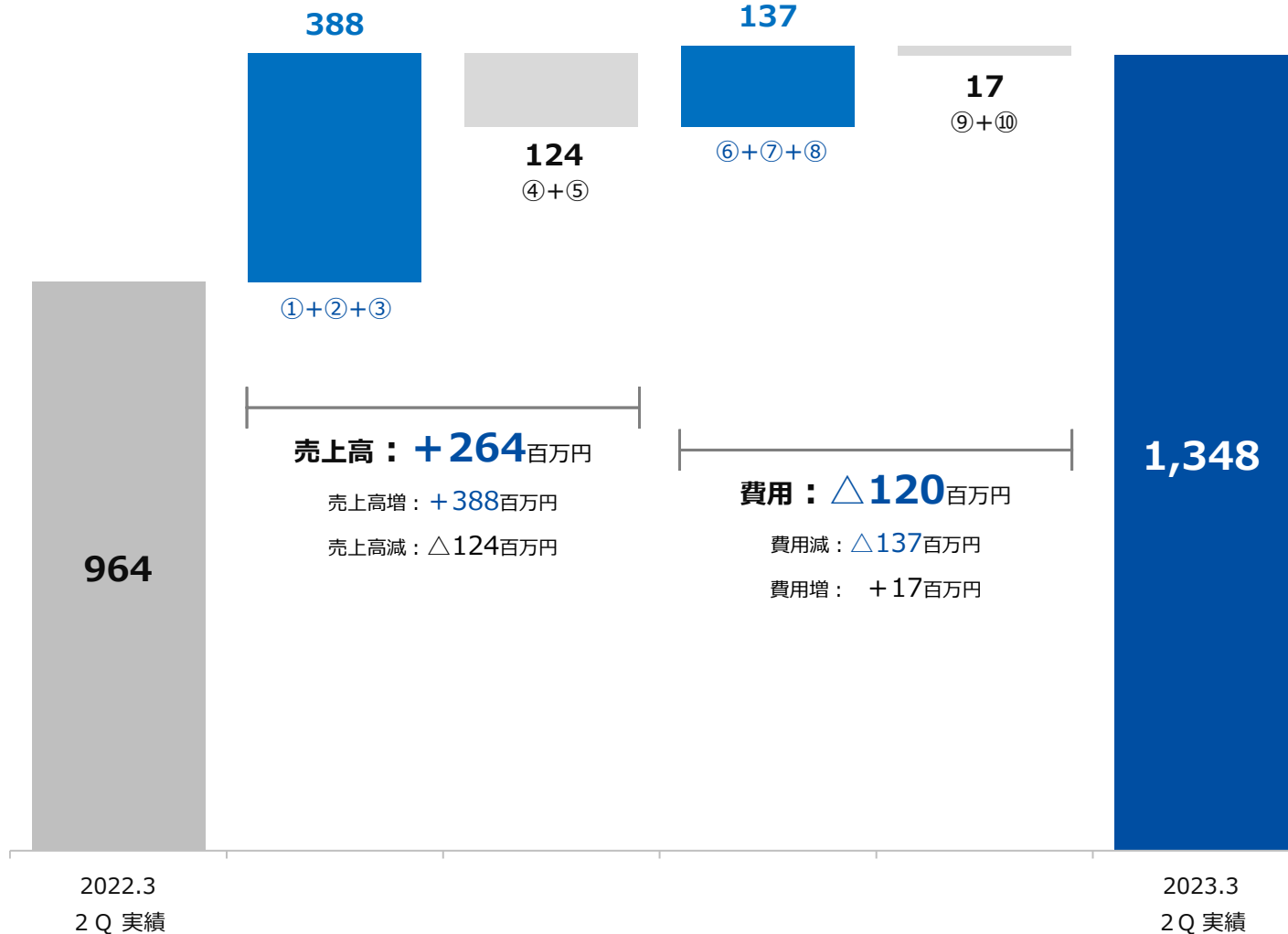
報告セグメント利益

| | |
|----------|------------------|
| HomeIT事業 | 1,992 百万円 |
| 前年同期比 | +21.1 % |
| 不動産事業 | 15 百万円 |
| 前年同期比 | +152.8 % |
| その他の事業 | 0 百万円 |
| 前年同期比 | 15.6 % |
| 調整額※ | 660 百万円 |
| 前年同期比 | △4.0 % |

※ 調整額：各報告セグメントに帰属しない全社費用（一般管理費）になります。

連結営業利益 前年同期比較

(百万円)



主な増減要因

売上高の増減による主な要因

| | |
|----------------------------|--------|
| ① 集合住宅向けISP ランニング収益 増 | +364 ↑ |
| ② クラウドカメラ等ソリューションサービス 売上 増 | +15 ↑ |
| ③ 不動産事業 利益 増 | +9 ↑ |
| ④ 集合住宅向けISP イニシャル収益 減 | △105 ↓ |
| ⑤ ネットワークサービス 売上 減 | △19 ↓ |

費用の増減による主な要因

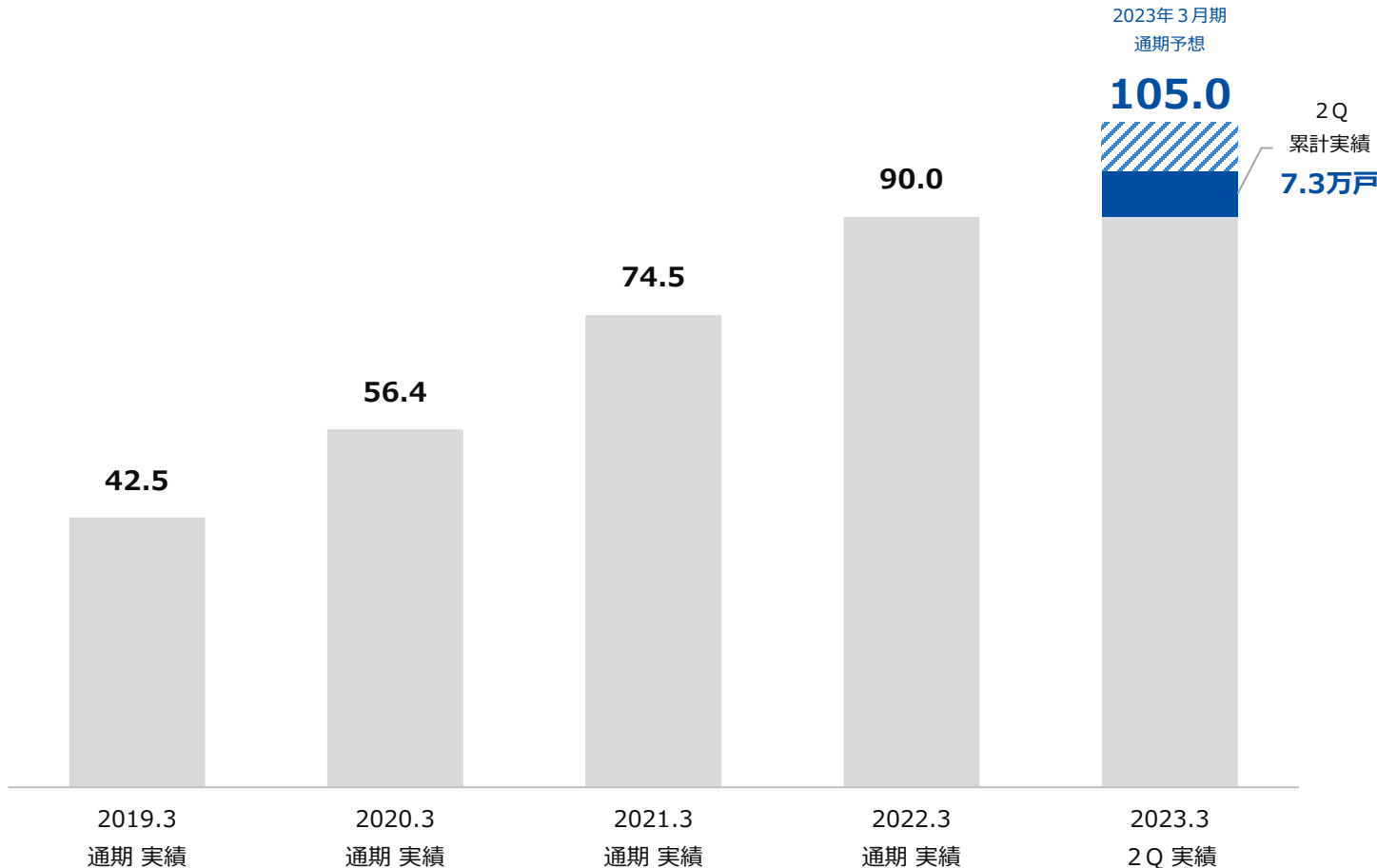
| | |
|------------------------|-------|
| ⑥ 回線原価 減 (代理店手数料※増) | △53 ↑ |
| ⑦ 減価償却費 (リース資産等) 減 | △57 ↑ |
| ⑧ 販管共通費 (外部委託料等) 減 | △27 ↑ |
| ⑨ 原価共通費 (人件費・外部委託料等) 増 | +13 ↓ |
| ⑩ 集合住宅向けISP 保守費用等 増 | +4 ↓ |

※前連結会計年度より、代理店手数料を売上処理から純額処理へ変更しております。

集合住宅向けISPサービス サービス提供戸数 実績

重要指標の集合住宅向けISPサービスの提供戸数は、前期末に比べ、7.3万戸増の 97.4万戸と順調に進捗

(万戸)



集合住宅向けISPサービス 提供戸数

累計提供戸数 2Q実績

97.4 万戸

前期末比 **+8.2 %**

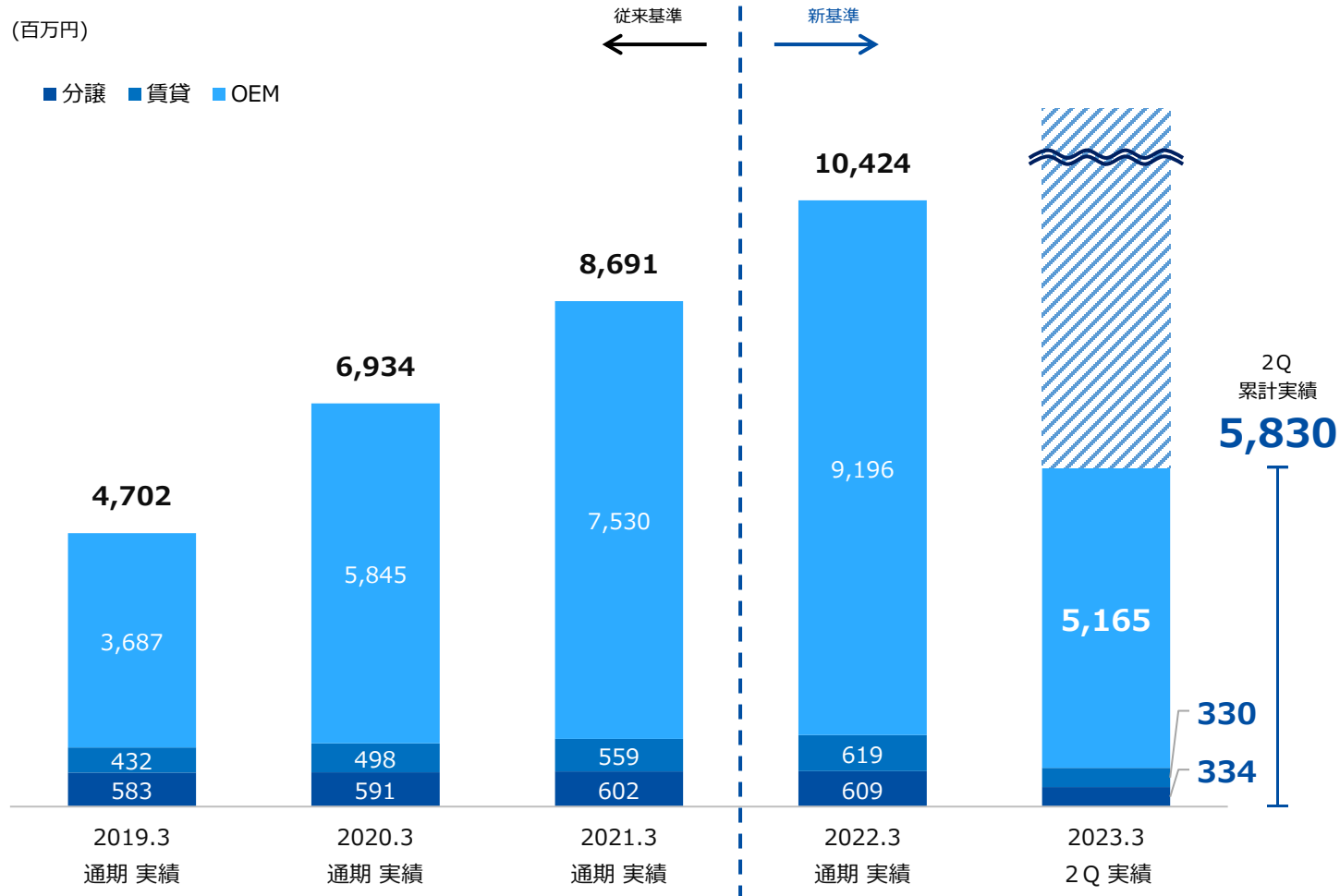
増加提供戸数 2Q実績

+7.3 万戸

対通期予想進捗率 **49.1 %**

集合住宅向けISPサービス ランニング収益推移（カテゴリー別）

OEM提供が好調、分譲・賃貸向けサービスも順調に積み上げ、前年同期比 16.5%増で着地



ランニング収益（累計）

5,830 百万円

前年同期比 **+16.5%**

カテゴリー別売上高

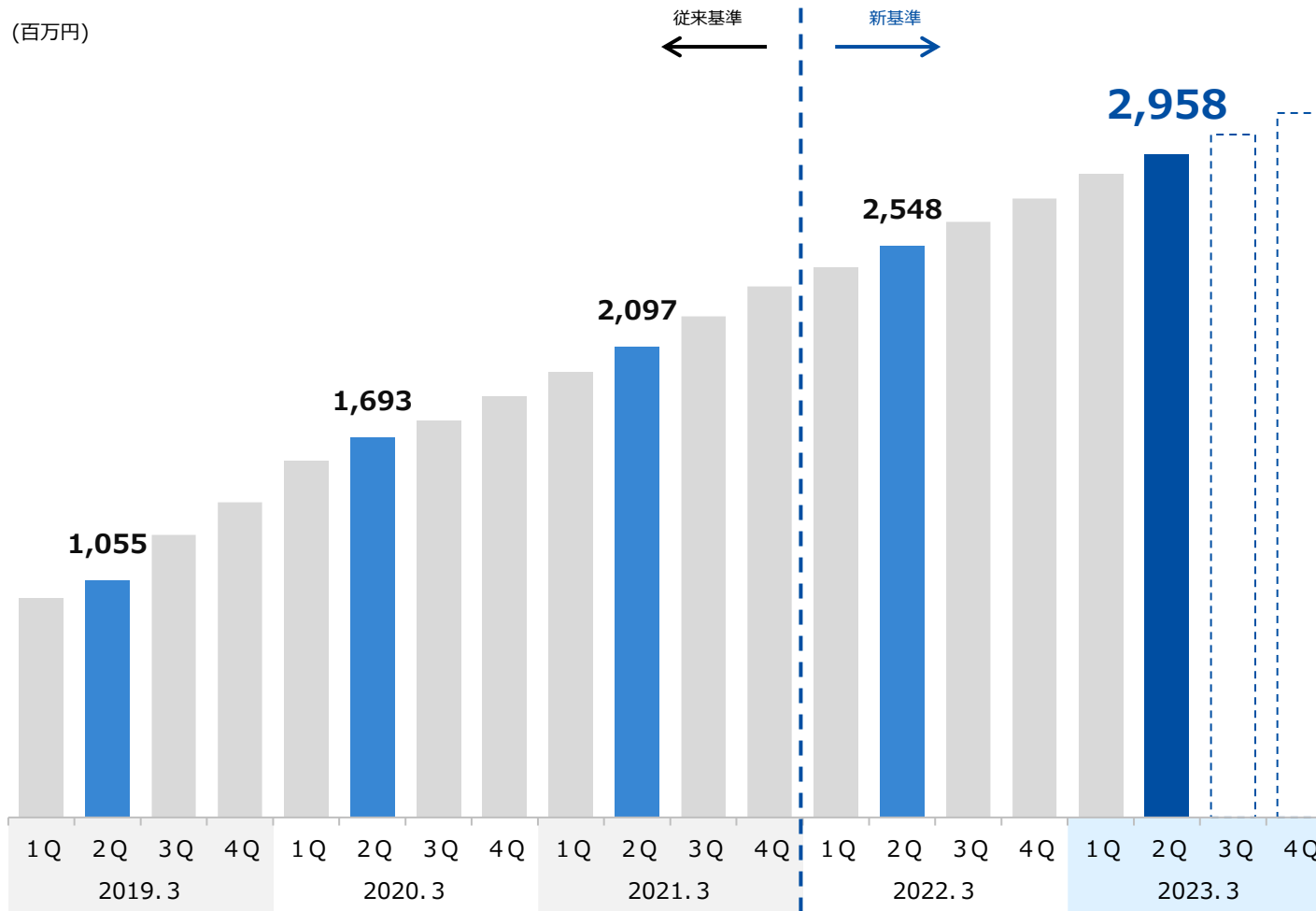
OEM提供 **5,165** 百万円
前年同期比 **+17.3%**

賃貸 (Rent Agent) **330** 百万円
前年同期比 **+11.3%**

分譲 (My Agent) **334** 百万円
前年同期比 **+9.6%**

集合住宅向けISPサービス ランニング収益推移（四半期別）

サービス提供戸数の更なる拡大を図り、収益基盤であるランニング収益の最大化を目指す



ランニング収益（会計期間）

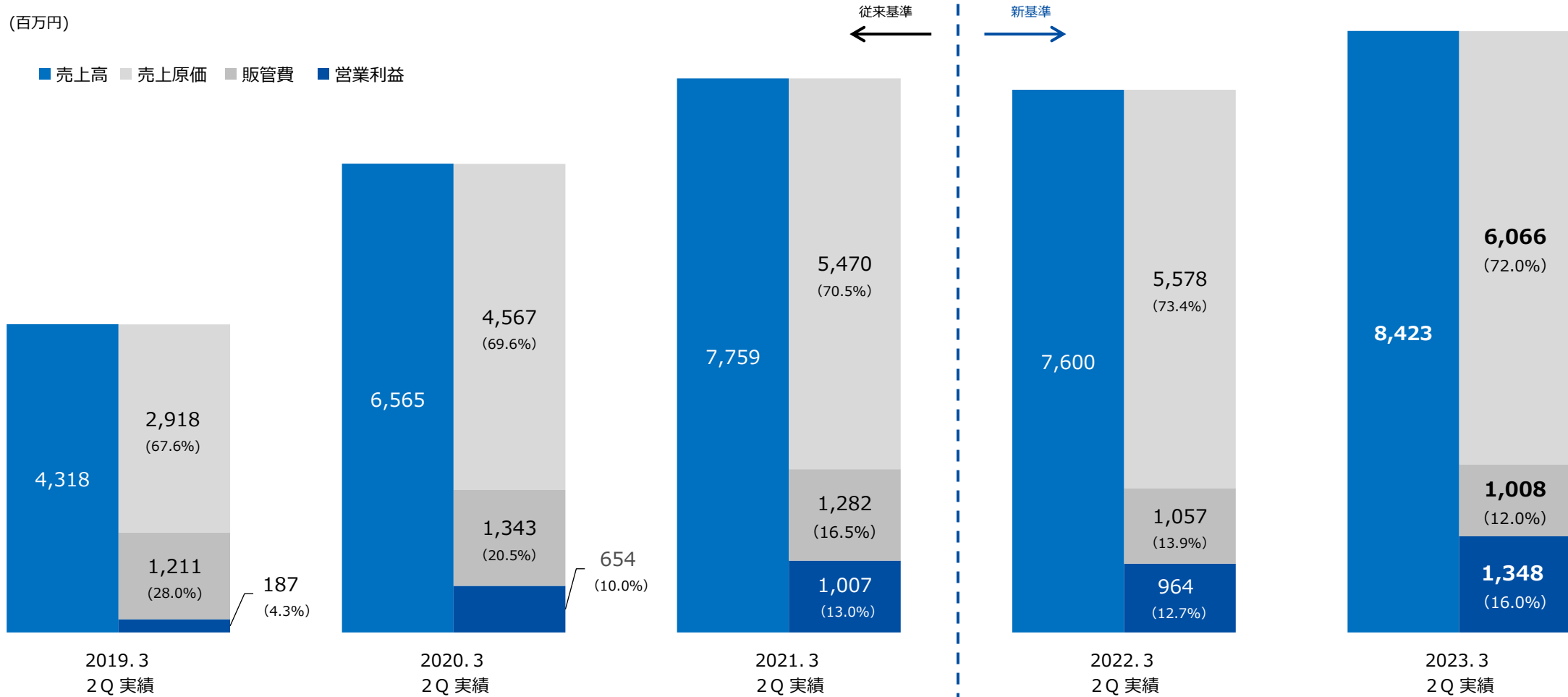
2,958 百万円

ランニング収益 対前年同期

+410 百万円

前年同期比 **+16.1%**

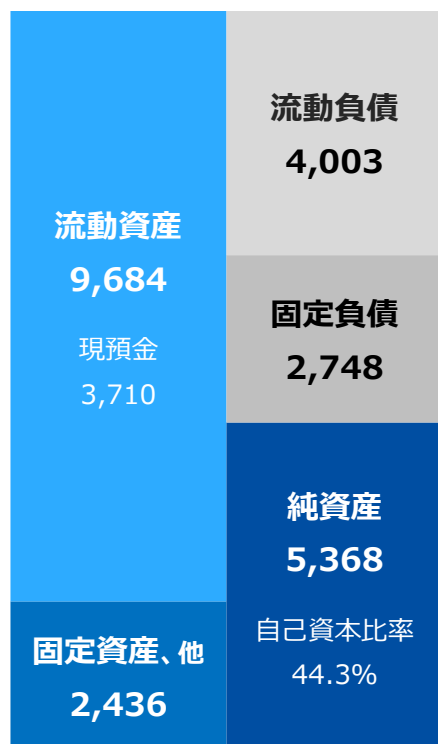
集合住宅向けISPサービスが好調、費用の最適化の効果もあり、売上高及び営業利益ともに増加



原材料及びリース資産等の減少により、総資産 3.3%減、自己資本比率は 6.2ポイント改善

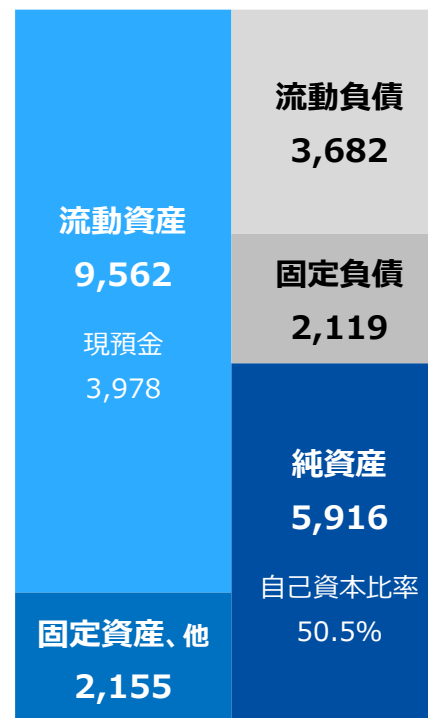
(百万円)

総資産 12,121



2022.3
期末

総資産 11,717



2023.3
2Q

開示事項・トピックス

【株式会社イトノットアンドカンパニーとの業務提携及び合併会社（当社連結子会社）設立に関するお知らせ】

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社イトノットアンドカンパニー（本社：東京都港区、以下、「イトノット」）との間で業務提携及び合併会社（当社連結子会社）の設立（以下、「本業務提携」）に関する契約を締結することを決議し、同日に本業務提携に関する契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本業務提携の理由（抜粋）

当社とイトノットは、2019年からVR住宅展示場を共同で運営しており、住宅展示場の運営ノウハウと先進テクノロジーを掛け合わせ、新たな価値創造に取り組んでまいりました。今後更なるライフスタイルの多様化が進むと予想される国内住宅市場において、両社がこれまで培った知見を活用し、新たな視点から市場が抱える課題解決に取り組み、持続的成長に向けた事業基盤の確立を目的として、本業務提携に関する契約を締結するに至りました。株式市場の変化に対応し1株あたりの価値を高めるとともに、経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の実行を目的としております。

2. 本業務提携の内容（抜粋）

本業務提携は、当社のネットワーク構築技術やテクノロジーを活用した様々なサービスとイトノットが有する住宅展示場の企画運営のノウハウといった両社の強みを持ち寄ることで、今までの住宅展示場の枠にとらわれず、IoTなどの先進テクノロジーによる、ライフスタイルの変革やスマートタウン実現に向けた取り組みを推進し、住まいや暮らしの新しい形を提案するコミュニティの提供を目指してまいります。

3. 合併会社の概要（予定）

| | |
|---------------|--|
| (1) 名称 | 株式会社L T M |
| (2) 本社所在地 | 東京都渋谷区円山町3番6号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役会長 佐藤 寿洋、代表取締役社長 室田 直也 |
| (4) 事業内容 | 住宅展示場及び複合施設の企画・開発・運営 |
| (5) 資本金 | 3,000万円 |
| (6) 設立年月日 | 2022年10月26日（予定） |
| (7) 決算期 | 3月 |
| (8) 出資比率 | 株式会社ギガプライズ：66.00%、株式会社イトノットアンドカンパニー：34.00% |

※詳細につきましては、2022年9月30日公表の「[株式会社イトノットアンドカンパニーとの業務提携及び合併会社（当社連結子会社）設立に関するお知らせ](#)」をご参照ください。

【開示事項】 合併会社（当社連結子会社）設立に関するお知らせ（2022年10月26日）

【（開示事項の経過）合併会社（当社連結子会社）設立に関するお知らせ】

当社は、2022年9月30日付「株式会社エイトノットアンドカンパニーとの業務提携及び合併会社（当社連結子会社）設立に関するお知らせ」にて公表いたしました合併会社（当社連結子会社）の設立について、設立の手続きが完了いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 合併会社の概要

| | |
|---------------|--|
| (1) 名称 | 株式会社L T M |
| (2) 本社所在地 | 東京都渋谷区円山町3番6号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役会長 佐藤 寿洋 代表取締役社長 室田 直也 |
| (4) 事業内容 | 住宅展示場及び複合施設の企画・開発・運営 |
| (5) 資本金 | 3,000万円 |
| (6) 設立年月日 | 2022年10月26日 |
| (7) 決算期 | 3月 |
| (8) 出資比率 | 株式会社ギガプライズ：66.00% 株式会社エイトノットアンドカンパニー：34.00% |

2. 今後の見通し

今期の業績に与える影響につきましては、現時点では軽微と考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

【開示事項】 自己株式の取得状況に関するお知らせ（2022年11月7日）

【自己株式の取得状況に関するお知らせ】

当社は、2022年6月30日開催の取締役会において決議した、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得について、下記の通りお知らせいたします。

| | | |
|----|-----------|-------------------------------|
| 1. | 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. | 取得した株式の総数 | 17,900 株 |
| 3. | 取得価額の総額 | 18,830,900 円 |
| 4. | 取得期間 | 2022年10月1日～2022年10月31日（約定ベース） |
| 5. | 取得方法 | 名古屋証券取引所における市場買付 |

（参考）

1. 自己株式の取得に関する決議内容（2022年6月30日取締役会決議）

| | | |
|-----|------------|---|
| (1) | 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) | 取得し得る株式の総数 | 200,000株（上限）（発行済株式数（自己株式を除く）に対する割合 1.35%） |
| (3) | 株式の取得価額の総額 | 300,000,000円（上限） |
| (4) | 取得期間 | 2022年7月1日～2022年12月31日 |
| (5) | 取得方法 | 名古屋証券取引所における市場買付 |

2. 上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計（2022年10月31日現在）

| | | |
|-----|-----------|---------------|
| (1) | 取得した株式の総数 | 106,800 株 |
| (2) | 取得価額の総額 | 110,398,200 円 |

3. 2022年10月31日時点の自己株式の保有状況

| | | |
|-----|---------|-----------------------|
| (1) | 発行済株式総数 | 17,078,400 株（自己株式を含む） |
| (2) | 保有自己株式数 | 2,367,383 株 |

※詳細につきましては、2022年11月7日公表の「[自己株式の取得状況に関するお知らせ](#)」をご参照ください。

【戸建分譲初の全戸一括インターネット接続＋テレビ視聴サービス「NiSUMU CONNECT×光回線テレビ」提供開始】

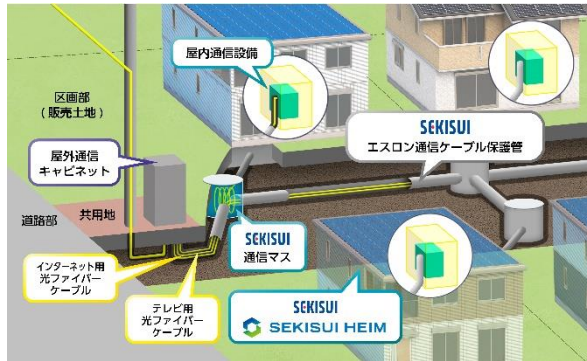
－積水化学の「スマートハイムシティ流山富士見台」に導入－

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー、当社、スカパー J S A T 株式会社、株式会社Secualは、戸建住宅向け全戸一括インターネット接続およびテレビ視聴サービス「NiSUMU CONNECT（ニスム コネクト）×光回線テレビ」を開発し、積水化学が展開する大規模分譲地「流山リードタウン」内の戸建分譲街区「スマートハイムシティ流山富士見台」で提供を開始します。

この度、積水化学グループのインフラ技術、分譲地開発・管理のノウハウと、ギガプライズの通信技術、スカパー J S A T の放送設備・光回線を活用した映像配信のノウハウを融合することで、戸建分譲地で初めて光回線による全戸一括インターネット接続およびテレビ視聴サービスの提供が実現可能となりました。

■「NiSUMU CONNECT×光回線テレビ」

1. 戸建分譲地初の全戸一括インターネット接続＋テレビ視聴サービス提供、24時間365日サポート
2. 積水化学、ギガプライズ、スカパー J S A T の技術を融合し、標準で光回線を引き込み
3. アンテナ不要のため、美しいまちなみと安定したテレビ視聴を入居時から手軽に低価格でご提供



共用配管理設例

「NiSUMU CONNECT×光回線テレビ」提供イメージ



※詳細につきましては、2022年10月28日公表の「[戸建分譲初の全戸一括インターネット接続＋テレビ視聴サービス「NiSUMU CONNECT×光回線テレビ」提供開始](#)」をご参照ください。

【トピックス】 全戸一括型インターネット接続サービスを共同で提供（2022年10月28日）

【ギガプライズとSecual、全戸一括型インターネット接続サービス「NiSUMU CONNECT」を共同で提供】

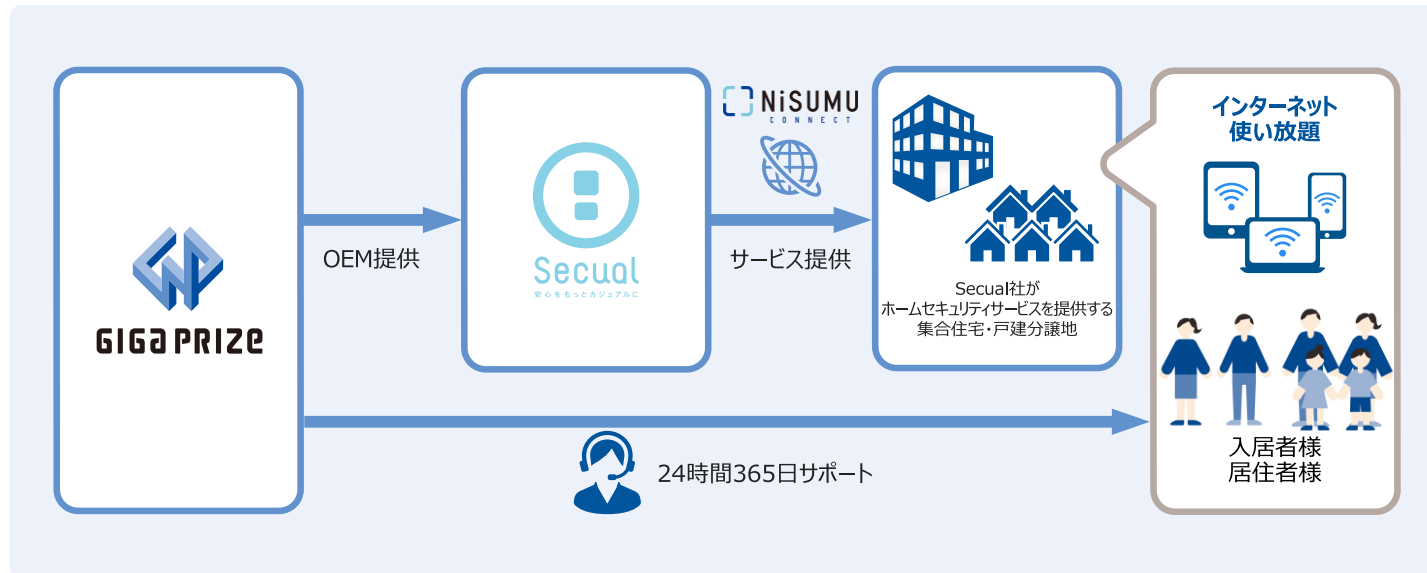
当社と株式会社Secualは、Secualの全戸一括型インターネット接続サービス「NiSUMU CONNECT（ニスム コネクト）」を共同で提供することとなりましたので、お知らせいたします。

両社は2018年に資本業務提携し、2021年より次世代街灯「Secual Smart Pole（セキュアルスマートポール）」の開発・普及に取り組んでおります。

「NiSUMU CONNECT」は、Secualが集合住宅や戸建分譲地に提供する全戸一括型インターネット接続サービスで、今回、当社はインターネット接続に必要な設備の設計からサポートまでを行い、入居者様や居住者様に対して、安心・快適なインターネットライフを提供いたします。

今後、両社は連携をさらに強化し、次世代街灯「Secual Smart Pole」に加え、集合住宅や戸建分譲地へ「NiSUMU CONNECT」の導入を推進することで、より安心・安全な街づくりと街の価値向上に貢献してまいります。

■「NiSUMU CONNECT」の提供イメージ



※詳細につきましては、2022年10月28日公表の「ギガプライズとSecual、全戸一括型インターネット接続サービス「NiSUMU CONNECT」を共同で提供」をご参照ください。